

長期耐候性 光沢美装性 上水規格適合品

しなやかで強靱な塗膜は熱にも強い 上水施設にも認められた安全な塗料です
まるで濡れたような美しい艶に仕上がります

パイロキープTS2000 ポリバス工法



製品荷姿

パイロキープTS2000・・・10kg・4kg・2kg・1kg (セット)
パイロキープ専用シンナー・・・15kg・4kg・1kg・400g
硬化促進剤・・・80gピン又は缶

株式会社 彩色工房

広島市安佐北区落合南1丁目3-13 富田第一ビル104 TEL/FAX: 082-847-3080
HP: <http://www.314ki.com> Email: info@314ki.com

パイロキープ工法によるポリバス(FRP 浴槽)リメイク

商品名	色調	標準使用量 (kg/m ²)	混合比率 (主剤/ 硬化剤)	溶剤希釈率 (%)	ポットライフ (混合後の 可使時間)20℃	塗装間隔及び実用硬化時間
パイロキープ TS2000	バスタブ 標準色 5色	0.12~ 0.15 ×2回塗り	7/3	5~20 (標準)	最大3時間以内 通常1時間以内 で使い切る量を 混合する。	5~9℃… 8~12時間以上 4日以内 10~19℃…6~8時間以上 4日以内 20~30℃…4~6時間以上 4日以内 施工後の実用硬化時間は 48 時間以上

※寒冷期には硬化促進剤を使用してください。施工時間短縮にも硬化促進剤を使用する場合があります。(1~2%添加)

※希釈にはパイロキープ専用シンナー又はウレタンシンナーを使用してください。

素材	ポリバス(FRP 浴槽)
① 洗浄	浴槽内に付着しているゴミ、湯垢、油脂類を中性洗剤等を使用して洗い流してください。 旧塗膜のある場合は状態を確認してください。劣化塗膜、浮き塗膜残りはNGです。
② 研磨・目粗し	塗装しようとする浴槽内全面をサンドペーパー(#300~400 番程度)にて目粗ししてください。
③ シンナー脱脂	塗装しようとする浴槽内全面を専用シンナー又はウレタンシンナーを使用し脱脂清掃してください。 このとき必ずウエスを綺麗なものと交換して2回拭きしてください。
④ マスキング養生	浴槽回りおよび金具類等塗料の付着防止には養生テープ等を使用してマスキングしてください。
⑤ -A 手塗工法	(手刷毛塗装)5~7cmの溶剤用ナイロン刷毛(推奨)の使用で基本 2 回塗りしてください。
⑤ -B 吹付工法	(吹き付け塗装)スプレーガン・低圧温風塗装機を使用しウレタン塗装の要領で塗装してください。 但し、バスルームは密室の為、難易度の高い塗装となります。養生、排気等を十分考慮ください。
⑥ ポリッシング	塗料硬化後、ブツ・ざらつきの残る場合はペーパー、コンパウンド、ポリッシャー、パフ等の使用で仕上げ作業をしてください。(状況に応じ任意)

※施工要領詳細は別紙施工仕様及び施工要領書をご確認願います。弊社にご依頼下さい。

※彩色工房バスタブ標準色 ※下記色見本はモニターや印刷では実際と誤差があります。日塗工色見本帳をご確認下さい。

※実際の塗料をコート紙に塗った物もご用意しております。実際色の確認をご希望の方はご依頼頂ければ郵送させていただきます。

パステルブルーグレー



(日塗工 69-80D近似)

パステルピンク



(日塗工 09-90D近似)

パステルアイボリー



(日塗工 25-90D近似)

パステルブルー



(日塗工 69-80H近似)

ホワイト



(日塗工N-95近似)

パイロキープ TS2000 塗装での注意事項、その他注意事項

前処理でパテ使用の際は2剤型エポキシパテを使用してください。**ポリパテは使用できません。**

ソーラー社のエポキシパテ#910ソフトを推奨しております。

硬化不良、艶引けを起こす場合があります。気温5℃以下あるいは湿度85%以上では塗装しないでください。

塗料は開缶後、容器の底の沈殿物が均一になるまでよく攪拌した後、硬化剤と混合し、1分程度攪拌してください。

硬化後は強溶剤に浸けても戻りません。使用後の刷毛・ローラー・塗装機は速やかに十分に洗浄して下さい。

キシレンを含む強溶剤塗料です。**火器に対する注意、換気、防毒対策等の安全管理をお願いします。**

施工終了後、お風呂洗浄の際は中性洗剤を使用し、スポンジ等も塗膜を傷付けない物をご使用下さい。

入浴剤に硫黄系、唐辛子系等を使用した場合、変色や着色する場合があります。使用しないで下さい。

※バスの塗装改修は難易度の高い施工となり、仕上げ精度は施工者様の熟練度に左右される場合が多い為、

弊社では仕上げ精度等についての苦情は受けかねます。ご了承頂きました場合のみのご使用として下さい。